

# 平成18年度予算 文部科学省女性のチャレンジ支援関連施策

平成18年10月  
文部科学省

## **女性のキャリア形成支援プラン（拡充） 50百万円（48百万円）**

男女が共に社会のあらゆる分野における活動に参画する男女共同参画社会の実現のため、学習者のニーズに応じた学習相談等のサービスの提供及び学習成果を適切に評価し、活動等へつなげるための橋渡しシステムの構築、地域社会の方針決定過程の場へ参画するための資質能力の向上を図るための実践的な研修、女子生徒の科学技術分野への進路選択を図るため、教育関係者に対する協議会の開催等を実施する。

## **専修学校社会人新キャリアアッププラン教育推進事業（新規）200百万円**

中高年が2007年以降に定年を迎え退職するいわゆる「2007年問題」等を踏まえ、50代から60代にかけての層を対象としたキャリアアップ教育及び女性の再チャレンジのためのプログラムの開発を支援し、全国の専修学校への取組の普及を図る。

## **独立行政法人国立女性教育会館（拡充） 752百万円（736百万円）**

女性のキャリア形成を支援する女性関連施設職員や社会教育関係者等を対象とする各種研修事業をはじめ、女性のチャレンジ（キャリア形成）に関する調査研究、チャレンジに必要なロールモデル（事例）や学習情報等の収集・提供などの事業を行う。

## **特別研究員事業における出産・育児による研究中断からの復帰支援（新規）**

**131百万円**

優れた男女の研究者が出産・育児による研究中断後に、円滑に研究現場に復帰できるよう、日本学術振興会の特別研究員事業において支援枠を創設する。

## **女性研究者支援モデル育成（科学技術振興調整費プログラム）（新規）**

**500百万円**

優れた女性研究者がその能力を最大限発揮できるようにするために、大学や公的研究機関を対象として、女性研究者が研究と出産・育児等を両立するための支援を行うモデルとなる、優れた取組を支援する。

## **科学技術分野における女性の進路選択支援（新規）**

**35百万円**

科学技術分野における女性の活躍を促進するため、女性研究者・技術者や学生・生徒とその保護者、教員等の交流、女子生徒の進路選択支援のための情報提供（科学技術分野で活躍する女性の事例紹介等）を実施する。

# 平成19年度概算要求 文部科学省女性のチャレンジ支援関連施策

平成18年10月  
文部科学省

## 再チャレンジのための学習支援システムの構築（新規） 796百万円 （チャレンジ希望女性に対する「学び」支援、IT基盤の整備支援を含む）

企業や地域社会が求める人材の資質や能力等を把握し、再チャレンジ希望者の相談に応じつつ、適切な学習機会を社会教育施設等において提供するなど、学習者の再チャレンジに資する学習支援システムを構築する。

## 専修学校を活用した再チャレンジ支援推進事業（新規） 867百万円

新たなチャレンジを目指す若者、中高年、女性、ニート等を支援するため、専修学校の持つ職業教育機能を活用して、それぞれの特性等に応じた職業能力向上のための学習機会の提供を行う。

## 社会人の学び直しニーズ対応教育推進プログラム（新規） 4,800百万円

大学・短大・高専における教育研究資源を活用しつつ、関係団体等と連携しながら社会人（社会復帰を目指す女性、ニート等を含む）の学び直しニーズに対応した教育プログラムを展開する優れた取組を支援する。

## 独立行政法人国立女性教育会館（拡充） 1,114百万円（752百万円）

女性のキャリア形成を支援する女性関連施設職員や社会教育関係者等を対象とする各種研修事業をはじめ、女性のチャレンジ（キャリア形成）に関する調査研究、チャレンジに必要なロールモデル（事例）や学習情報等の収集・提供などの事業を行う。

## 特別研究員事業における出産・育児による研究中断からの復帰支援（拡充） 437百万円（131百万円）

優れた男女の研究者が出産・育児による研究中断後に、円滑に研究現場に復帰できるよう、日本学術振興会の特別研究員事業において支援枠を拡充する。

## 女性研究者支援モデル育成（科学技術振興調整費プログラム）（拡充） 1,000百万円（500百万円）

優れた女性研究者がその能力を最大限発揮できるようにするために、大学や公的研究機関を対象として、女性研究者が研究と出産・育児等を両立するための支援を行うモデルとなる、優れた取組を支援する。

## 科学技術分野における女性の進路選択支援 35百万円（35百万円）

科学技術分野で活躍する女性研究者・技術者、大学生等と女子中高生の交流の機会の提供等、女子中高生の理系進路選択支援を実施する。

### **地域医療等社会的ニーズに対応した質の高い医療人養成推進プログラム**

**(公募テーマの一つとして女性医師・看護師の臨床現場定着及び復帰支援に関するテーマを設定)**

**2,453百万円**

地域医療等社会的ニーズに対応したテーマを設定して国公立大学に対して公募し、応募された中から特色ある優れた取組を選定して財政支援を行うほか、優れた取組の展開状況や成果を各大学に周知して還元することにより、大学における教育の活性化を促し、社会から求められる質の高い医療人の養成推進を図る。

### **団塊世代等社会参加促進のための調査研究(教育サポーター制度の創設)**

**(新規) 50百万円**

高齢者や団塊世代等が、これまで職業や学習を通じて培った経験を活かして、学校や地域社会で活躍(再チャレンジ)できるよう、全国規模での「教育サポーター」制度の創設に向けた実態調査及び検討を行い、標準的な教育サポーター制度を構築する。